

谷中村残留民家屋強制破壊 110 年記念行事

2017 年 7 月 1 日 (土)

慰靈のための御神輿渡御とお囃子演奏 及びシンポジウム

今から 110 年前谷中村の復活のために運動をしていた 16 戸の村民の家屋が、栃木県により強制破壊されました。ここに残った人々は「先祖代々永い歳月を積んで完成した村落を自分らの代で潰しては先祖や子孫に顔向けができない」と思っていました。谷中村民の悲劇は、残留した人たちだけでなく、村民全体のものでした。谷中の人々によって残された自然豊かな渡良瀬遊水地を後世に伝えるためにも、私たちはこの事件を思い起こすための行事を企画しました。多くの方のご参加をお願いします。

慰靈のための 御神輿渡御とお囃子演奏

開催時間 午前 9 時 30 分～11 時 30 分
雨天決行

場 所 谷中村役場跡前広場



大平町牛久自治会の
御神輿とお囃子

シンポジウム
「谷中村の豊かさと住民自治の伝統」

開催時間 午後 2 時～4 時
会 場 栃木市藤岡遊水池会館
(栃木市藤岡町藤岡 1788)
(Tel. 0282-62- 0919)

主催 谷中村の遺跡を守る会

連絡先 栃木市藤岡町藤岡 1509
080-1259-4143 (山口)

後援 栃木市